



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 新興プランテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 6379 URL <http://www.s-plantech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 善治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 池田 俊明

TEL 045-758-1950

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	53,331	△9.5	3,482	17.8	3,680	18.7	1,949	23.8
25年3月期第3四半期	58,921	1.7	2,956	△31.3	3,100	△28.9	1,573	△33.2

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 2,365百万円 (55.0%) 25年3月期第3四半期 1,526百万円 (△28.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	42.16	—
25年3月期第3四半期	34.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	62,842	33,202	52.1	708.10
25年3月期	62,110	32,226	51.3	689.00

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 32,735百万円 25年3月期 31,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	△18.0	4,500	△12.6	4,700	△12.8	2,600	△7.4	56.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	46,310,892 株	25年3月期	46,310,892 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	81,386 株	25年3月期	80,883 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	46,229,779 株	25年3月期3Q	46,230,089 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、政府の経済対策や日本銀行の金融政策により円安、株高が進み、輸出関連企業や大企業を中心に収益が改善しました。また、設備投資や雇用・所得環境も緩やかに改善に向かい、消費増税に伴う駆け込み需要を背景として個人消費が持ち直す等、全体的に回復基調の中で推移しました。

海外経済では、アメリカは底堅く、欧州も景気の弱さの中で持ち直しの兆しが見られるものの、新興国の一部では景気が鈍化しており、全体としては回復が続く中でその動向のばらつきが出ています。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主要顧客であります石油・石油化学業界では、国内の石油製品の需要減少や国際的な競争激化等を背景に、過剰設備の廃止・統合化計画が進展するとともに将来の石油製品需給見通しに基づく製油所の石油化学工場化等、国際競争力の強化や事業の再構築のための投資が具体化しており、収益体質強化に向けた動きが見られました。エチレン生産量は、アジアの市況改善や自動車部品向け等の需要回復にともない、対前年比では増加しておりますが、石油・石油化学業界における収益環境は依然として厳しく、メンテナンス投資や設備投資の本格的な回復には至っておりません。

また、当期(平成26年3月期)が定期修理工事の端境期にあたることや国内における鉄鋼・電力業界等を含めたプラント市場の全体的な縮小に伴う同業他社との価格競争の激化により、当社グループにとっては厳しい受注環境にあります。

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比9.3%減の571億8千1百万円となり、完成工事高は前年同期比9.5%減の533億3千1百万円となりました。また、経常利益は36億8千万円(前年同期比18.7%増)、四半期純利益は19億4千9百万円(前年同期比23.8%増)となっております。なお、受注高および完成工事高の工事種類別内訳につきましては下表のとおりです。

受注高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

受注高		平成25年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	15,859	15,851	△8	△0.1%
	定期修理工事	27,755	21,521	△6,234	△22.5%
	改造・改修工事	14,055	13,697	△357	△2.5%
	新規設備工事	5,349	6,112	762	14.2%
合計		63,020	57,181	△5,838	△9.3%

完成工事高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

完成工事高		平成25年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	14,649	14,875	225	1.5%
	定期修理工事	24,151	24,240	89	0.4%
	改造・改修工事	11,154	10,453	△700	△6.3%
	新規設備工事	8,794	3,631	△5,163	△58.7%
その他		170	129	△40	△23.8%
合計		58,921	53,331	△5,589	△9.5%

※1 第3四半期は、4月1日から12月31日までの累計であります。

※2 その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などあります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より7億3千1百万円増加し期末残高は628億4千2百万円となりました。この主な理由は、仕掛工事増加に伴う資金需要及び税金の中間納税等により現金及び預金が15億1千2百万円、工事代金の回収により受取手形・完成工事未収入金が42億9千9百万円それぞれ減少したものの、期末直近の仕掛工事の増加による未成工事支出金が68億3千9百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末より2億4千4百万円減少し期末残高は296億3千9百万円となりました。この主な理由は、期末直近の仕掛工事増加により未成工事受入金が12億8千4百万円増加したものの、課税所得減少による未払法人税等が5億4千3百万円、損失見込額を計上していた工事を売上処理したことにより工事損失引当金が5億7千8百万円、対象期間の月数減少により賞与引当金が5億2千1百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より9億7千6百万円増加し期末残高は332億2百万円となりました。この主な理由は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が5億6千2百万円、株式市場の好転によりその他有価証券評価差額金が2億8千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年11月7日に公表しました「平成26年3月期第2四半期決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,464,164	9,951,685
受取手形・完成工事未収入金	27,732,766	23,432,787
未成工事支出金	5,511,752	12,350,795
繰延税金資産	593,647	136,349
その他	374,261	765,845
貸倒引当金	△15,329	△12,824
流動資産合計	45,661,263	46,624,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,545,708	3,423,765
土地	7,466,812	7,466,812
その他(純額)	712,732	685,309
有形固定資産合計	11,725,252	11,575,886
無形固定資産	227,581	188,509
投資その他の資産		
投資有価証券	3,827,741	4,190,190
前払年金費用	422,252	—
長期前払費用	5,151	6,909
繰延税金資産	62,852	70,925
その他	283,184	255,752
貸倒引当金	△104,464	△70,138
投資その他の資産合計	4,496,719	4,453,638
固定資産合計	16,449,553	16,218,034
資産合計	62,110,816	62,842,673

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	23,353,842	23,625,411
短期借入金	428,466	521,132
未払法人税等	844,501	300,963
未成工事受入金	789,252	2,073,904
工事損失引当金	578,234	—
完成工事補償引当金	8,200	20,200
賞与引当金	811,342	289,872
役員賞与引当金	22,300	3,600
その他	2,022,490	1,875,368
流動負債合計	28,858,629	28,710,453
固定負債		
長期借入金	317,327	182,312
繰延税金負債	278,395	274,015
退職給付引当金	66,461	112,856
役員退職慰労引当金	112,611	129,302
その他	251,115	230,805
固定負債合計	1,025,910	929,291
負債合計	29,884,539	29,639,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	1,688,884	1,688,884
利益剰余金	27,205,545	27,767,816
自己株式	△37,463	△37,856
株主資本合計	31,611,439	32,173,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,418	619,670
為替換算調整勘定	△92,167	△57,773
その他の包括利益累計額合計	241,250	561,897
少数株主持分	373,587	467,713
純資産合計	32,226,276	33,202,928
負債純資産合計	62,110,816	62,842,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
完成工事高	58,921,168	53,331,779
完成工事原価	53,446,145	47,145,814
完成工事総利益	5,475,023	6,185,965
販売費及び一般管理費	2,518,283	2,703,049
営業利益	2,956,739	3,482,916
営業外収益		
受取利息	10,738	5,795
受取配当金	82,723	79,296
受取賃貸料	124,191	127,293
受取保険金	138,194	—
為替差益	—	67,844
その他	31,227	42,693
営業外収益合計	387,075	322,923
営業外費用		
支払利息	15,973	16,794
売上割引	97,355	76,542
為替差損	56,426	—
その他	73,919	31,649
営業外費用合計	243,675	124,986
経常利益	3,100,139	3,680,853
特別利益		
固定資産売却益	426	12,095
投資有価証券売却益	—	13,766
特別利益合計	426	25,861
特別損失		
固定資産売却損	4,127	—
固定資産除却損	2,973	1,738
ゴルフクラブ入会金評価損	3,914	—
特別損失合計	11,015	1,738
税金等調整前四半期純利益	3,089,550	3,704,976
法人税、住民税及び事業税	1,444,743	1,367,952
法人税等調整額	40,978	292,512
法人税等合計	1,485,722	1,660,464
少数株主損益調整前四半期純利益	1,603,828	2,044,511
少数株主利益	29,870	95,341
四半期純利益	1,573,957	1,949,170

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,603,828	2,044,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,133	287,037
為替換算調整勘定	△11,820	34,394
その他の包括利益合計	△76,953	321,432
四半期包括利益	1,526,874	2,365,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,497,405	2,269,817
少数株主に係る四半期包括利益	29,468	96,126

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。